

労働力調査（基本集計）

2022年(令和4年)9月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6766万人。前年同月に比べ40万人の増加。2か月連続の増加
- ・雇用量数は6070万人。前年同月に比べ51万人の増加。7か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3589万人。前年同月に比べ22万人の減少。4か月連続の減少。
非正規の職員・従業員数は2133万人。前年同月に比べ63万人の増加。8か月連続の増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「宿泊業、飲食サービス業」、「情報通信業」、「医療、福祉」などが増加

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は61.3%。前年同月に比べ0.8ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は78.8%。前年同月に比べ0.9ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は187万人。前年同月に比べ7万人の減少。15か月連続の減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が9万人の減少。
「自発的な離職（自己都合）」が2万人の増加。
「新たに求職」が2万人の増加

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.6%。
前月に比べ0.1ポイントの上昇

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4071万人。前年同月に比べ77万人の減少。7か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		9月	8月	7月	6月
15歳以上人口	11033	-44	-62	-67	-67
労働力人口	6953	33	-5	-19	0
就業者	6766	40	12	-2	21
男	3717	7	4	-21	-3
女	3049	33	8	19	23
自営業主・家族従業者	664	-9	-23	-16	-2
雇用量	6070	51	30	16	24
役員を除く雇用量	5722	41	25	16	13
正規の職員・従業員	3589	-22	-25	-17	-5
非正規の職員・従業員	2133	63	50	32	18
農業、林業	208	6	-7	-4	4
建設業	492	-6	-15	-14	-4
製造業	1048	19	-3	-17	-18
情報通信業	281	20	18	31	23
運輸業、郵便業	341	-1	16	10	-5
卸売業、小売業	1045	-22	-23	-33	-38
金融業、保険業	163	-19	-6	-5	-4
不動産業、物品賃貸業	147	3	5	-6	6
学術研究、専門・技術サービス業	243	-16	-13	-9	14
宿泊業、飲食サービス業	392	21	21	3	-5
生活関連サービス業、娯楽業	221	2	0	12	3
教育、学習支援業	368	13	1	7	-5
医療、福祉	914	20	8	12	30
サービス業(他に分類されないもの)	454	-3	11	26	10
就業率	61.3	0.8	0.7	0.5	0.7
うち15～64歳	78.8	0.9	0.7	0.8	1.0
男	84.5	0.5	0.3	0.3	0.5
女	73.0	1.4	0.9	1.3	1.4
うち20～69歳	80.5	1.0	0.7	0.8	0.8
完全失業者	187	-7	-17	-17	-21
非自発的な離職	46	-11	-10	-15	-11
うち勤め先や事業の都合	28	-9	-8	-13	-11
自発的な離職（自己都合）	77	2	-6	3	-5
新たに求職	50	2	0	-3	-5
非労働力人口	4071	-77	-57	-47	-67

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		9月	8月	7月	6月
完全失業率	2.6	0.1	-0.1	0.0	0.0
男	2.8	0.1	-0.1	0.1	-0.1
女	2.4	0.1	0.0	-0.2	0.1

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

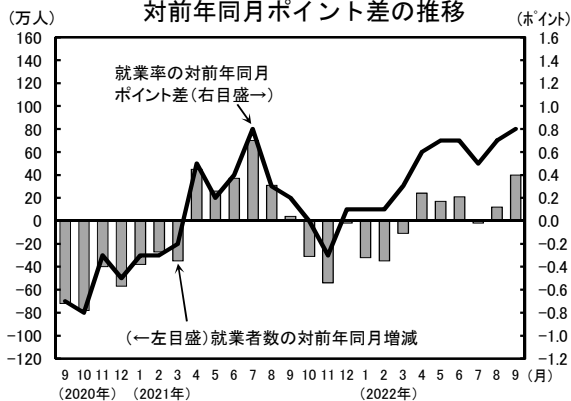
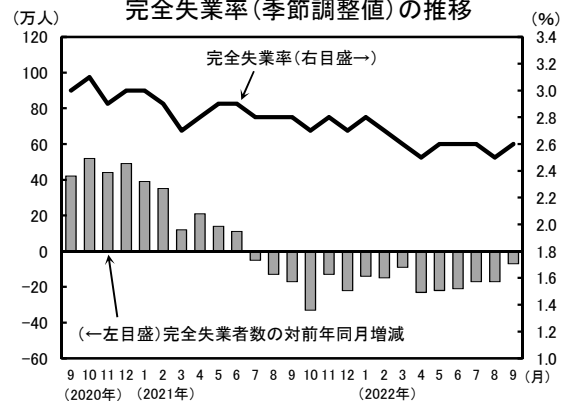


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- 就業者数は6766万人。前年同月に比べ40万人(0.6%)の増加。2か月連続の増加。
男性は3717万人。7万人の増加。
女性は3049万人。33万人の増加

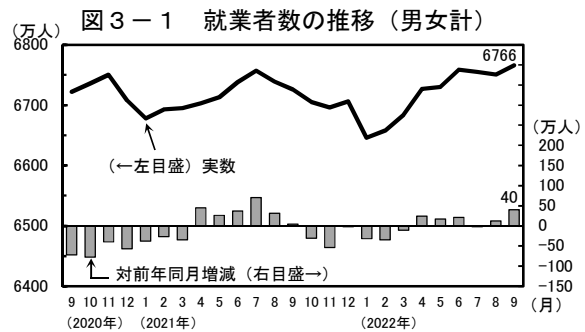
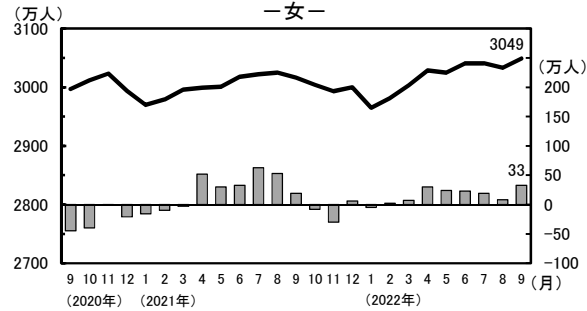
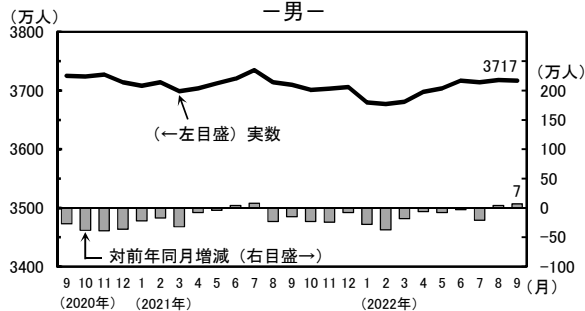


図3-1 就業者数の推移(男女計)



2 従業上の地位別就業者数

- 自営業主・家族従業者数は664万人。前年同月に比べ9万人(1.3%)の減少
- 雇用者数は6070万人。前年同月に比べ51万人(0.8%)の増加。7か月連続の増加。
男性は3285万人。10万人の増加。
女性は2786万人。42万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	(万人)	
	2022年 9月	対前年 同月増減
就業者	6766	40
自営業主・家族従業者	664	-9
雇用者	6070	51
男	3285	10
女	2786	42

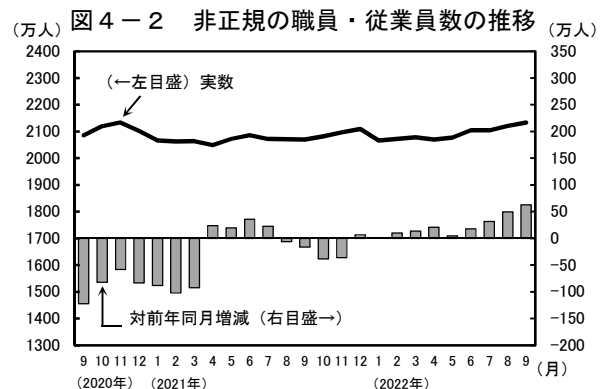
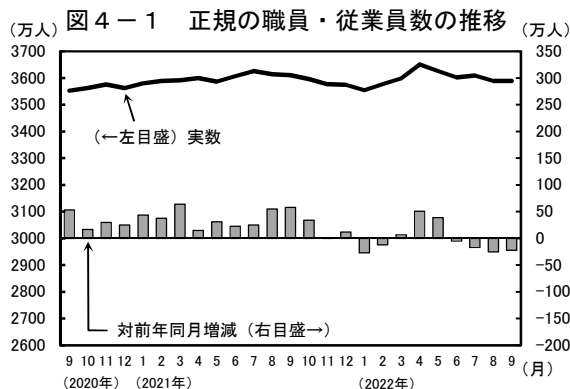
3 雇用形態別雇用者数

- 正規の職員・従業員数は3589万人。前年同月に比べ22万人(0.6%)の減少。4か月連続の減少
- 非正規の職員・従業員数は2133万人。前年同月に比べ63万人(3.0%)の増加。8か月連続の増加
- 役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は37.3%。前年同月に比べ0.8ポイントの上昇

表2 雇用形態別雇用者数

2022年 9月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
役員を除く雇用者	5722	41	-	3019	-1	-	2703	42	-
正規の職員・従業員	3589	-22	62.7	2344	-34	77.6	1245	12	46.1
非正規の職員・従業員	2133	63	37.3	675	33	22.4	1458	30	53.9
パート	1035	10	18.1	122	2	4.0	912	7	33.7
アルバイト	466	27	8.1	235	20	7.8	231	6	8.5
労働者派遣事業所の派遣社員	149	9	2.6	55	1	1.8	95	8	3.5
契約社員	289	5	5.1	152	6	5.0	137	-1	5.1
嘱託	108	-2	1.9	69	-2	2.3	39	0	1.4
その他	86	15	1.5	42	5	1.4	44	10	1.6

注) 割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



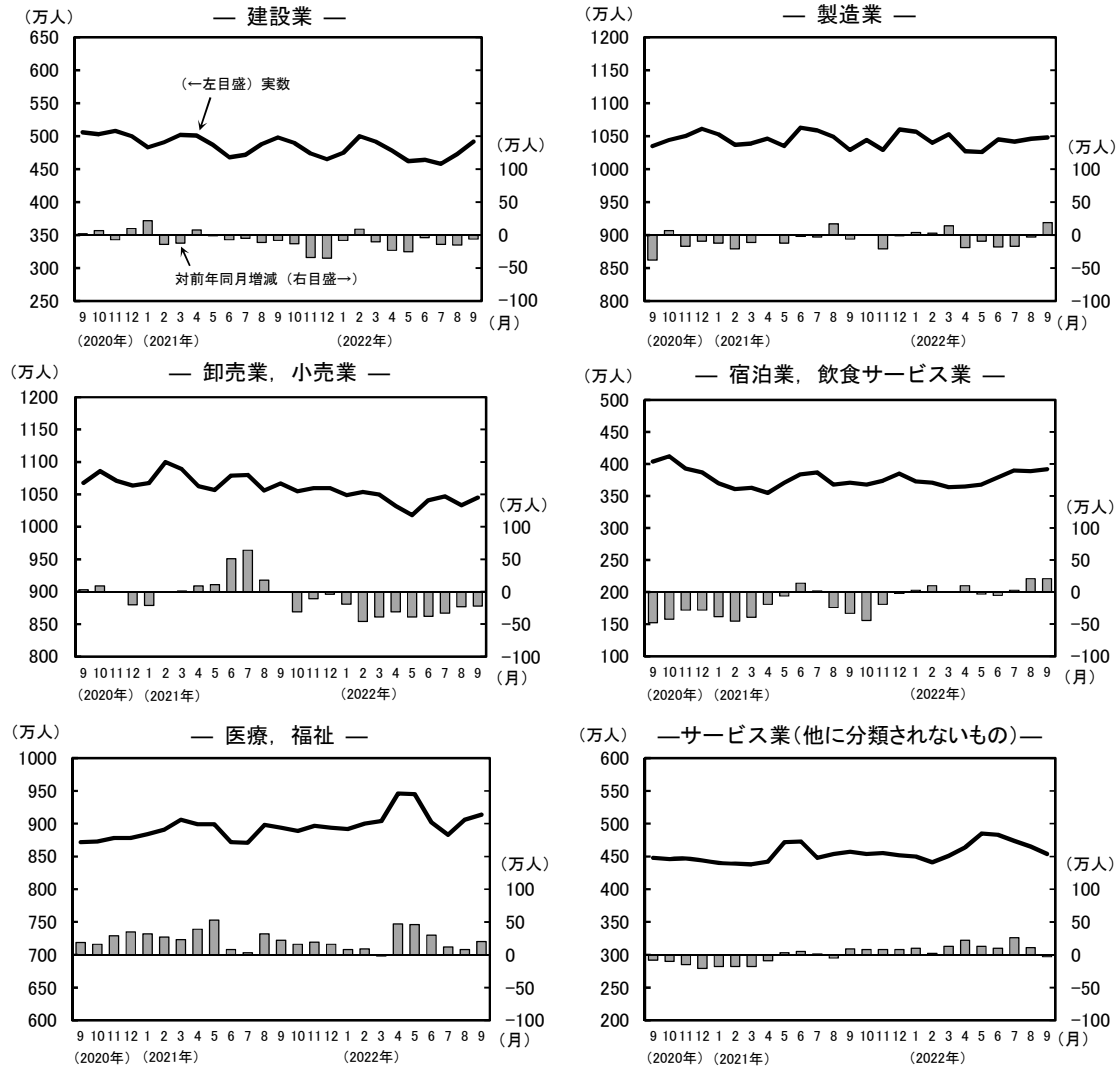
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2022年 9月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されないもの)
実数	208	6558	492	1048	281	341	1045	163	147	243	392	221	368	914	454
対前年同月 増減	6	35	-6	19	20	-1	-22	-19	3	-16	21	2	13	20	-3
対前年同月 増減率(%)	3.0	0.5	-1.2	1.8	7.7	-0.3	-2.1	-10.4	2.1	-6.2	5.7	0.9	3.7	2.2	-0.7

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者

- ・ 就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は61.3%。前年同月に比べ0.8ポイントの上昇
- ・ 15～64歳の就業率は78.8%。前年同月に比べ0.9ポイントの上昇。
男性は84.5%。0.5ポイントの上昇。女性は73.0%。1.4ポイントの上昇
- ・ 20～69歳の就業率は80.5%。前年同月に比べ1.0ポイントの上昇

図6-1 就業率(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

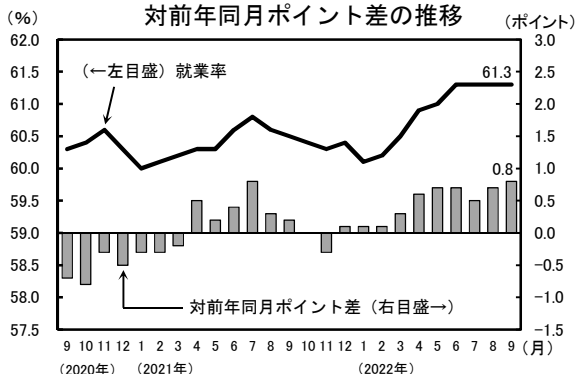
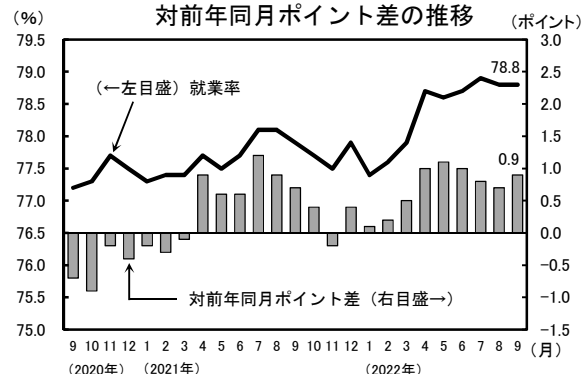


図6-2 就業率(15～64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



II 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は187万人。前年同月に比べ7万人(3.6%)の減少。15か月連続の減少
- 男性は110万人。前年同月に比べ4万人の減少。女性77万人。前年同月に比べ3万人の減少

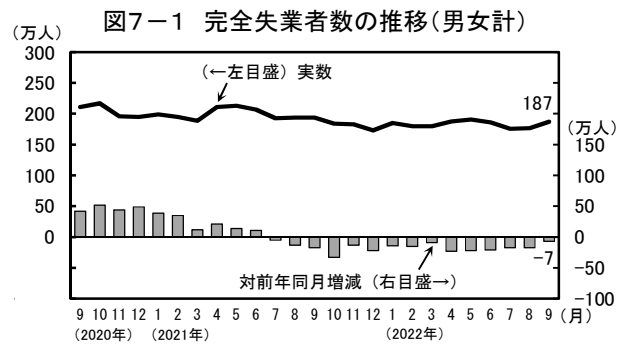
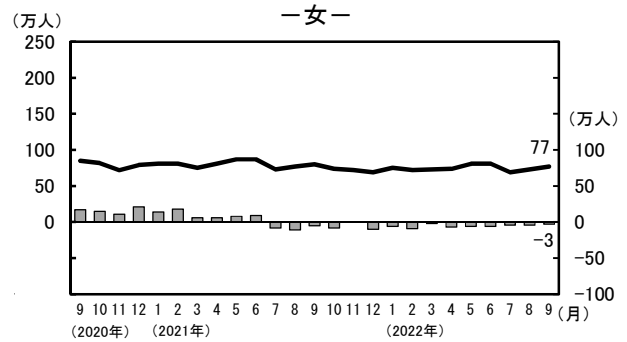
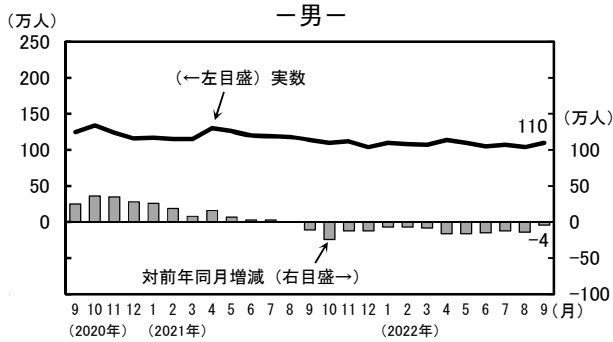


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



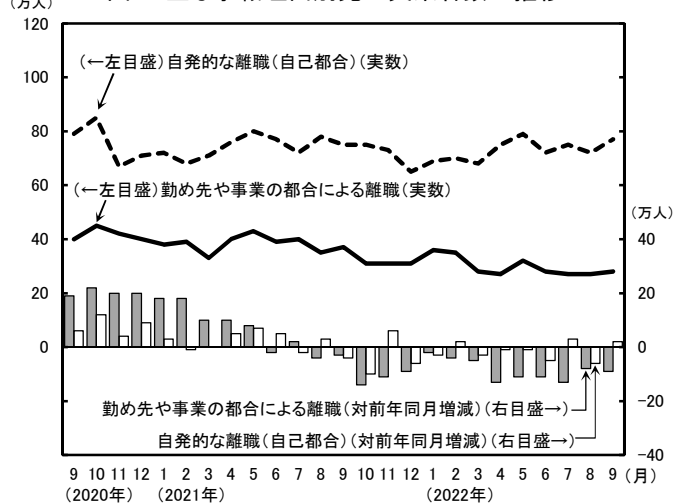
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は28万人と、前年同月に比べ9万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は77万人と、前年同月に比べ2万人の増加、「新たに求職」は50万人と、前年同月に比べ2万人の増加

表4 求職理由別完全失業者数

2022年 9月	男女計 (万人)	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	187	-7
仕事をやめたため求職	123	-8
非自発的な離職	46	-11
定年又は雇用契約の満了による離職	18	-2
勤め先や事業の都合による離職	28	-9
自発的な離職(自己都合)	77	2
新たに求職	50	2
学卒未就職	7	2
収入を得る必要が生じたから	25	-3
その他	18	3

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「35～44歳」、「45～54歳」及び「65歳以上」の年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「35～44歳」、「45～54歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数

2022年 9月	男女計		男		女	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	187	-7	110	-4	77	-3
15～24歳	27	1	15	1	12	0
25～34歳	44	3	25	0	18	2
35～44歳	33	-3	18	-1	15	-2
45～54歳	35	-7	20	-5	15	-2
55～64歳	33	-1	20	1	13	-1
65歳以上	15	-1	12	-1	4	1
(再掲) 55～59歳	17	-1	10	0	7	-1
(再掲) 60～64歳	16	0	10	1	6	-1

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6743万人。前月に比べ13万人(0.2%)の増加
- ・雇用者数は6066万人。前月に比べ20万人(0.3%)の増加

2 完全失業者(季節調整値)

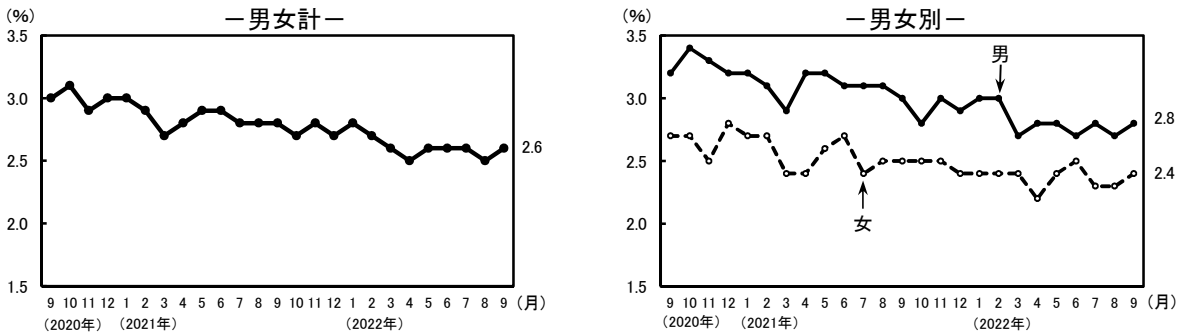
- ・完全失業者数は183万人。前月に比べ8万人(4.6%)の増加
- ・内訳をみると、「自発的な離職(自己都合)」は4万人(5.8%)の増加。「非自発的な離職」は前月と同数。「新たに求職」は前月と同数

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.6%。前月に比べ0.1ポイントの上昇(男女別)
- ・男性は2.8%と、前月に比べ0.1ポイントの上昇
- ・女性は2.4%と、前月に比べ0.1ポイントの上昇

図9 完全失業率(季節調整値)の推移



(年齢階級別)

- ・男性の完全失業率は、「35～44歳」及び「45～54歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇
- ・女性の完全失業率は、「15～24歳」、「25～34歳」及び「45～54歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇

表7 年齢階級別完全失業率(季節調整値)

2022年 9月	男女計		男		女	
	実数	対前月増減	実数	対前月増減	実数	対前月増減
総数	2.6	0.1	2.8	0.1	2.4	0.1
15～24歳	4.3	0.4	4.6	-0.3	3.9	0.6
25～34歳	3.8	0.2	4.1	-0.1	3.4	0.5
35～44歳	2.4	0.1	2.5	0.6	2.2	-0.6
45～54歳	2.0	0.1	2.1	0.2	1.9	0.1
55～64歳	2.5	-0.4	2.7	-0.5	2.2	-0.1
65歳以上	1.7	0.4

注)65歳以上の男女別の完全失業率(季節調整値)は、完全失業者数が少ないことから計算していない。

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4099万人。前月に比べ9万人(0.2%)の減少

表6 主要項目の季節調整値

季節調整値	実数	対前月増減			
		9月	8月	7月	6月
就業者	6743	13	-4	-2	12
男	3711	4	8	-10	10
女	3031	8	-12	9	3
うち雇用者	6066	20	5	-3	-8
男	3291	10	11	-7	2
女	2777	12	-7	6	-12
完全失業者	183	8	-1	-4	0
男	109	5	-3	4	-2
女	75	2	2	-6	3
非自発的な離職	43	0	0	-3	-2
自発的な離職(自己都合)	73	4	-6	2	-6
新たに求職	50	0	5	0	-1
完全失業率	2.6	0.1	-0.1	0.0	0.0
男	2.8	0.1	-0.1	0.1	-0.1
女	2.4	0.1	0.0	-0.2	0.1
非労働力人口	4099	-9	7	3	-15
男	1500	0	-6	1	-7
女	2598	-7	13	-3	-9

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。